

勉強会「障がいについて知ろう！」第2回目の報告
大江ふれあい喫茶のボランティアの皆さんと精神障がいのある方が初交流！！

日時：平成24年2月20日（月）

精神障がいのある方のふれあい喫茶への参加：午後11時45分～12時30分

精神障がいについての勉強会：午後2時～2時45分

場所：大江会館老人憩の家

天王寺区地域福祉アクションプラン推進委員会第2部会障がい班では、平成21年度、障がい当事者の方を対象に、アンケートを行い、230名の回答を得、平成22年度は、その結果を課題整理し、平成23年度より、整理された課題の1つである「地域で障がいについて理解を深めるための勉強会」を行うことになりました。

第2回目は、大江地区のふれあい喫茶のボランティアの方々とともに、精神障がいについて理解を深めるための勉強会を開催しました。講師は、障がい班に所属している精神障害者支援の会 HIT より、芦田邦子事務局長と当事者の方を招きました。

まず、HIT の利用者みなさんとスタッフの方々（計12名）に、初めてふれあい喫茶に参加していただきました。「また来たい」「おいしい」などの感想がありました。

その後、喫茶ボランティアの方と障がい班有志の計19名が集まり、勉強会をしました。まず、精神障がいの症状や特徴、支援の仕方等について、芦田事務局長に話していただき、次に、当事者の方に生活史や日々の日常等について話していただきました。当事者の方の語りにより、精神障がいについて理解を深めることができ、ボランティアの皆さんも「これから出会ったら声かけしたい」と言っておられました。

障がい班では、今後も障がいの理解普及や、障がい者施設と地域のつながりづくりを目指して、取り組みを進めていきます。



＜参加者の感想＞

- ・語り部の方の率直な言動に感銘を受けました。
- ・今度は家族の方の話を聞きたいです。